

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月11日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	指宿市役所	代表者名	豊留悦男
担当者部署	健幸・協働のまちづくり課	連絡先電話番号	0993-22-2111
担当者役職	主任	担当者氏名	前田 伯
		連絡先E-mail	
住所	891-0497 鹿児島県指宿市十町2424番地		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	新型コロナウイルス感染症(以下、「コロナ」という。)がもたらした社会の変化や最新情報を説明していただいたため。また、指宿市の規模や状況に合わせた的確なアドバイス、課題の共有をしていただいた。
アドバイザーへの要望事項	総務省の地域情報化アドバイザー事業のみならず、今後ともご教示いただきたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月2日	10時00分	12時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	ふれあいプラザなのはな館		最寄駅	指宿駅
	所在地	鹿児島県指宿市東方9300番地1		最寄駅からの交通手段	バス
	派遣形態	フォローアップ(実地)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	一般	30人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	コロナによる生活環境の変化や豪雨等増加する自然災害、デジタル庁の創設等、さまざまな変化が起きている社会情勢に対して、指宿市でどのようにアプローチしていくべきかのヒント得たいが、なかなかそのような機会がない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	コロナが猛威を振るって1年以上が経過してさまざまな変化がある中で、コロナが落ち着いたら元の生活に戻ると意識ではなく、コロナで変化した社会でどのような価値を見出せるのかという視点を参加者が抱くこと。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	コロナは、生活環境だけでなく、これまでの常識や右肩上がりの時代の考え方等を変化させていった。コロナをネガティブに捉えるのではなく、昭和のやり方から変わるきっかけであると考えることが大切である。DXは、「行政」、「産業」、「観光」等、社会全体を変革させることであるため、これまでの常識をイノベーションして、データに基づいた戦略を立てていくことが必要である。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	参加者の質問でも、「今の当たり前を見直すために様々なつながりを持ちたいと考えているが、どのようにつながっていくべきか。」というような、変化することを持続的に考えるための質問が出てくる等、参加者から自発的な行動が見られた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	意識の変革が起きた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	講師から、SNSでのつながりで引き続きアドバイスを行うことは可能ということだったため、今回解決しなかったものは今後取り組んでいく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 「これまでの社会の変化を実感し、さらには、これからの変革の必要性を感じた」という意見が多くあった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	誰一人取り残さない環境を作るよう、常識にとらわれずに取り組んでいく事業を創造する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

